

必須項目

	登録情報記載月	2020年2月
	登録番号	地域 006
	地域	北陸 富山県
	名称	南砺市民病院を中心とした富山地域倫理コンサルテーションチーム
活動の概要		<p>2015年5月に院長として南砺市民病院で臨床倫理委員会を立ち上げ、毎月委員会を開催してきた。同委員会には外部委員として、医療倫理・哲学の専門家と法律の専門家(当初は憲法学、現在は民法学)の2人に加わってもらい、医療倫理をテーマとして様々な課題について2か月に1回、哲学的あるいは法的観点から講演をしていただいている。倫理コンサルテーションも同時に立ち上げ、以後、計35回の倫理コンサルテーションを開催し、多職種で検討した。</p> <p>さらには、在宅療養中の患者では、訪問看護ステーションの看護師にも参加してもらい議論を行ってきた。代表者の清水は、ここ2年間の間に、富山県(真生会富山病院、富山市民病院、公立砺波総合病院、かみいち総合病院)や石川県(公立能登総合病院)、福井県(市立敦賀病院)の病院で臨床倫理、アドバンス・ケア・プランニングの講義や倫理コンサルテーションを行ってきた。また、臨床倫理の全体での醸成を目的に、2019年に院内アドバイザーを養成する研修会(講義と実践)を6回行った。16名が受講し、病院の各部署で日常的に倫理問題を検討できるような仕組みづくりを行った。</p>

基礎情報

活動の特徴

院内の倫理コンサルテーションは、事務職員の窓口が依頼受理後、依頼者に倫理コンサルテーションシート(当初は4分割表を、2019年からはCBELのシートを用いている)に事例の詳細を記載してもらい、原則、2日以内にチームメンバーを集め1時間から1時間半の事例検討会を開催している(土日祝の対応はなし)。

地域での臨床倫理活動を進めていくために、地域の訪問看護師やMSW、ケアマネージャーに対して臨床倫理の基礎や倫理コンサルテーションの実践についての講演会や研修会を開催してきており、在宅患者の事例では、訪問看護師にも参加してもらっている。

相談者あるいは関係者には、患者・家族の言葉だけでなく、その裏にある思いを聞いてもらうように説明し、医療者・本人・家族のナラティブを理解するように依頼している。

また、2018年までは、コンサルテーションチームとしてのコメントを箇条書きに伝えたのみであったが、2019年に清水がCBELの研修を受けてからは、推奨内容をまとめて記載して相談者に渡している。

まだリフレクションは十分とはいえず問題が残っているものの相談者には倫理コンサルテーションチームとしての一つの指針を示せる検討会になりつつあると考えている。さらに、2019年からは、院内臨床倫理アドバイザーを育成し、院内の各部署で日常的に倫理問題を検討する仕組みを整備しており、今後は、直接倫理コンサルテーションに依頼された事例以外に、倫理カンファの中から院内全体で検討すべき事例を選択し、検討していく体制を整えた。

活動の広がり

当地域では、当院に隣接して訪問看護ステーションがあり、病院と連携して訪問看護をおこなっている。今後は、在宅療養における倫理問題を多職種で検討していくことが重要であることを考え、訪問看護ステーションの看護師に対して臨床倫理の講義を行っただけでなく、当院で行っている臨床倫理委員会にも自由に参加してもらっている。在宅の現場で倫理問題事例があった場合には、院内の倫理コンサルテーションにあげてもらって、参加してもらいながら一緒に検討している。

今後は、院内、在宅療養の現場で倫理カンファを日常的に行ってもらいながら、その中から病院全体の倫理コンサルテーションで検討する事例を選択し、関係者全てが集まって検討する仕組みを作り上げているところである。さらに、富山大学を含め、富山県全体で臨床倫理を広げるために、清水が富山県臨床倫理研究会(仮称)を立ち上げ、南砺市民病院が中心となって、臨床倫理の研修や事例検討を行えるようにしたいと考えている。

協力や支援の可否

可能であり、院内での倫理コンサルテーションチームの立ち上げ支援や個別事例の相談を受ける。その他、清水を始め当院のチームメンバーが倫理コンサルテーションへの参加要請があれば、契約(守秘義務、忠実義務)を交わして参加し、一緒に議論したいと考えている。

連絡担当者名

南部 千佳子 (南砺市民病院 医事課)

	連絡先 (E-mail)	<a href="mailto:nambu.chikako@city.nanto.lg.jp">南部 千佳子 (nambu.chikako@city.nanto.lg.jp)</a>			
備考欄					
任意記載項目					
地域概要	認定機関名				
	会員数			人	
	賛助会員数			人	
	非会員数			人	
世話人	(医師)	臨床倫理認定士修了者		2人	
		上級臨床倫理認定士修了者		2人	
		CBEL修了者		1人	
		その他:		人	
	(職種名を記載)	臨床倫理認定士修了者		人	
		上級臨床倫理認定士修了者		人	
		CBEL修了者		人	
		その他:		人	
	(職種名を記載)	臨床倫理認定士修了者		人	
		上級臨床倫理認定士修了者		人	
		CBEL修了者		人	
		その他:		人	
	(職種名を記載)	臨床倫理認定士修了者		人	
		上級臨床倫理認定士修了者		人	
		CBEL修了者		人	
		その他:		人	
	(職種名を記載)	臨床倫理認定士修了者		人	
		上級臨床倫理認定士修了者		人	
		CBEL修了者		人	
		その他:		人	
外部コンサルタント	チームメンバーにはいない				
	臨床倫理認定士修了者		0人		
	上級臨床倫理認定士修了者		0人		
	CBEL修了者		0人		
チーム実績	コンサルテーション窓口				
	依頼件数	2019年度 (2019年1月~2019年12月現在)		5件	
	事例検討会件数	2019年度 (2019年1月~2019年12月現在)		5件	
	事例検討会総参加者数	2019年度 (2019年1月~2019年12月現在)		54人	
	区分	小児			件
		成人 (高齢者含む)			5件
		がん (AIDS /HIV含む)			1件
		非がん			4件
	依頼内容 (重複なし)	告知・インフォームドコンセント			1件
		症状コントロール			件
		栄養・水分制限			2件
		医療資源の分配			件
		療養場所の選択			2件
		暴言・暴力への対応			件
個人情報の取り扱い				件	
地域支援者への心理的支援				件	

講演・研修会	医療者・介護職対象	2019年度	12	回
	行政対象	2019年度		回
	一般市民対象	2019年度	1	回
	その他：全国国保学会	2019年度	1	回
社会活動	講師等の派遣	外部コンサルタント（年間契約）		施設
備考	外部見学受け入れ		1	回